

## 植物採集メモ(5)

若 杉 孝 生

(1) ラン科

*Lecanorchis hokurikuensis* Masamune

ホクリクムヨウラン

<昭和48年6月10日 三方郡三方町>

ムヨウランによく似  
ているが、子房に  
少数の突起がある  
。本州の北陸地方  
に分布。このムヨ  
ウランのなかまに  
はなかなかお目に  
かゝれないもので  
あるが、今回は實  
に7年ぶりに出会  
うことが出来た。  
ムヨウランとホクリ  
クムヨウランにつ  
いては、前川文  
夫著<原色 日本  
のラン>にそのよ  
い説明がのつてい  
る。



(S 48.6.10撮影)

(S 48.10.7撮影)



*TiPularia japonica* Matumura

ヒツボクロ

<昭和48年3月4日 三方郡美浜町>

採集は上記月日であるが、同年5月開花確認したもの。本州、四国、九州に分布する地生ランで福井県では未記録であった。その後、ついで偶然にも4月に、奥丹後の金剛童子山で5月には丹後由良岳で採り、ヒツボクロの分布を若狭から奥丹後まで日本海にそつて一つの線で結ぶことが出来た。

(2) タデ科

*Polygonum polyneuron* Franch et Sav. ハマミチヤナギ

<昭和46年9月24日 福井市大丹生 全48年8月25日 坂井郡雄島>

ミチヤナギによく似ているが、茎が太く高さは60cm前後になり、全草粉白で、そう果は花被から突き出している。北海道、本州、四国、九州の海岸に分布。

(3) ミズキ科

*Cornus controversa* Hemsley f. *viridivirgata* Hara

アオミズキ

<昭和45年9月20日 今立郡冠山>

ミズキの品種で若枝、葉柄、花梗などが緑色のもの。

*Cornus kousa* Buerg. ex Hance f. *viridis* (Nakai)

Hayashi コヤマボウシ

<昭和46年6月6日 坂井郡 竹田川上流>

総苞片は小形で緑色をおびる。

*Cornus kousa* Buerg. ex Hance f. *rosea* (Honda)

Hayashi ベニヤマボウシ

昭和43年6月30日 勝山市法恩寺山 同45年6月21日 大飯郡青葉山  
<同45年7月19日 吉田郡淨法寺山、他

総苞片が淡紅色のもの

(4) キク科

*Saussurea sagitta* Franch. f. *alba* Kitam. シロバナヤハズトウヒレン

<昭和47年9月3日 大野市三ノ峯>

*Lactuca sororia* Miq. f. *albescens* Honda シロバナムラサキニガナ

<昭和48年7月1日 大飯郡音海半島>

(5) マメ科

*Hedysarum vicioides* Turcz. f. *pilosum* Kitag. サヤゲイワオウギ

<昭和45年7月26日 大野市三ノ峯>

果は有毛

*Trifolium hybridum* L

タチオランダゲンゲ

<昭和48年6月10日 三方郡三方町>

シロツメクサに似るが、全草無毛で茎は直立する。花枝は茎の上部の葉えきからでシロツメクサよりはるかに短い。花は淡紅色または白。ヨーロッパ及び西アジアの原産で、別名は、タチツメクサ（帰化植物）

(6) ナス科

*Solanum* sp.

カソザシイヌホオズキ

<昭和45年10月18日 福井市下一光>

イヌホオズキに似ているが、果序は上向、または側向し、茎には短い刺状の突起がある。  
(帰化植物)

(7) シソ科

*Thymus quinquecostatus* Celak. f. *albiflorus* Hara

シロバナイブキジヤコウソウ

<昭和48年7月3日 丹生郡越前町>

(8) キツネノマゴ科

*Dicliptera japonica* Makino var. *subrotunda* f. *albiflora*  
Hiyama

シロバナハグロソウ

<昭和47年7月30日 三方郡三十三間山>

(9) ガガイモ科

*Metaplexis japonica* Makino f. *albiflora* Honda

シロバナガガイモ

<昭和48年8月23日 坂井郡金津町>

(10) アカネ科

*Hedyotis lindleyana* Hook. var. *glabra* Hara オオハシカグサ

<昭和41年8月29日 福井市深谷 昭和46年10月3日 大野郡西谷村>

ハシカグサに比べ全草大型で毛が少く、がく筒は無毛。新潟県、北関東以北に分布。

(11) マンサク科

*Hamamelis japonica* var. *obtusata* f. *discolor* Ohwi

ウラジロマルバマンサク

<昭和42年9月19日 大野市荒島岳 同45年9月20日 今立郡冠山>

葉の裏面は白蠟をおびる。

(12) カエデ科

*Acer mono* Maxim. var. *ambiguum* Rehd. オニイタヤ

<昭和46年10月3日 大野郡西谷村>

葉の表面は無毛で光沢がなく、裏面に細毛を密布。

*Acer mono* Maxim. var. *connivens* Hara ウラゲエンコウカエデ

<昭和43年5月22日 福井市深谷>

葉の裂片が狭く、葉裏脈上と脈えきは有毛。本州、四国、九州に分布。

(13) イネ科

*Holcus lanatus* L シラゲガヤ

<昭和48年6月10日 三方郡三方町>

ヨーロッパ原産 (帰化植物)

(14) ユリ科

*Protolirion sakuraii* Dandy サクラライソウ

(別掲)

以上、順不同に本県に未記録と思われるものをあげておきました。

この報告をまとめにあたつて、日頃ご指導いただいている前川文夫先生、奥山春季先生に深く感謝の意を表します。

(参考文献)

- |            |            |
|------------|------------|
| 前 川 文 夫 著  | <原色日本のラン>  |
| 奥 山 春 季 著  | <原色野外植物図譜> |
| 北 村 四 郎 他著 | <原色日本植物図鑑> |
| 大 井 次三郎 著  | <日本植物誌>    |
| 原 宽 著      | <日本種子植物集覽> |
| 林 弥 栄 著    | <有用樹木図説>   |
| 長 田 武 正 著  | <日本帰化植物図鑑> |
|            | 他          |